



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社イントランス 上場取引所 東  
 コード番号 3237 URL http://www.intrance.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)濱谷 雄二  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部部長 (氏名)北川 雅章 (TEL)03(6803)8100  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	724	224.8	△380	—	△560	—	△561	—
2020年3月期第2四半期	322	△86.9	△235	—	△265	—	△267	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △563百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △266百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△15.15	—
2020年3月期第2四半期	△7.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,266	1,456	44.0
2020年3月期	4,027	2,010	49.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,437百万円 2020年3月期 1,997百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	198.0	400	—	150	—	120	—	3.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	37,131,000株	2020年3月期	37,131,000株
2021年3月期2Q	60,400株	2020年3月期	60,400株
2021年3月期2Q	37,070,600株	2020年3月期2Q	37,070,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により消費マインドの低下が進み、緊急事態宣言解除後に段階的に経済活動が引き上げられたものの、感染再拡大の懸念が続いており、景気の先行きは不透明な状態で推移いたしました。

当社グループの属する不動産市場におきましては、不動産取引・仲介業の活動指数は、新型コロナウイルス感染防止のための外出、営業自粛により、購入の意思決定が先送りされたことを主因として大幅に下落しております。また不動産取得額につきましても、J-REITや外資系法人等をはじめとし、感染防止のため物件のデューデリジェンスや交渉に支障が出ているほか、先行きの不確実性も高まっていることから、意思決定を先送りし、様子見姿勢を取っている主体が多いと推測され、大幅に減少しております。ホテル・商業施設部門では不要不急の外出やイベント、出張の自粛や入国制限の発動によりサービス価格指数が大きく低下しました。一方で不動産市場の約4割を占めるオフィスビル部門においては、解約によるタイムラグや違約金の発生、及び既にテナント内定済の竣工前物件の存在により、空室率が直ちに大きく上昇する可能性は低く、また、金融機関からのファイナンスについても、貸出態度は緩和的であり急激に細る懸念は小さいと考えられ、不動産市場が大きく下落するといった深刻な調整はありません。ただし、ウィズコロナ下でサテライトオフィスや在宅勤務が加速することでオフィスの需要は減少する可能性があり、新型コロナウイルスの今後の状況に応じて不動産市場は変動する可能性があります。

このような状況下、当社グループでは、投資対象とする不動産の潜在的価値を高めたうえで販売を行うプリンシパルインベストメント事業、プロパティマネジメントサービス（物件ごとのニーズに合ったオーダーメイド型の入居者管理代行サービス）、及び賃貸事業や不動産賃貸・売買の仲介業務を行うソリューション事業、並びに当社の連結子会社である株式会社大多喜ハーブガーデン（以下、大多喜ハーブガーデン）にて、ハーブガーデンの運営を行うその他事業にそれぞれ注力してまいりました。しかしながら新型コロナウイルスの影響により、プリンシパルインベストメント事業においては、投下資本の早期回収のため販売予定価格を減額して売却を行ったことで損失を計上し、ハーブガーデンの運営事業につきましても、納品先からの受注の減少により低調となりました。

この結果、売上高は724,897千円（前年同四半期比124.8%増）、営業損失は380,670千円（前年同四半期は営業損失235,514千円）、経常損失は560,574千円（前年同四半期は経常損失265,614千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は561,620千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失267,693千円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

（プリンシパルインベストメント事業）

プリンシパルインベストメント事業につきましては、当第2四半期連結累計期間において、販売用不動産を5件売却いたしました。

この結果、売上高は447,146千円（前年同四半期の売上高は一千万円）、セグメント損失（営業損失）は234,559千円（前年同四半期は55,893千円の営業損失）となりました。

（ソリューション事業）

ソリューション事業につきましては、賃貸事業において和歌山マリーナシティ内3施設の配当金収入及び賃貸事業の賃料収入を計上し、新規の建物管理受託に引き続き取り組んでまいりました。

この結果、売上高は191,790千円（前年同四半期比8.1%減）、セグメント損失（営業損失）は8,714千円（前年同四半期は36,747千円の営業損失）となりました。

（その他）

連結子会社の大多喜ハーブガーデンが運営するハーブガーデンにつきましては、飲食店等への各種ハーブ卸売事業において、長梅雨及び猛暑の影響を要因とする作物の生育不良による売上機会の損失に加え、エンドユーザーとなる外食チェーンが新型コロナウイルスの影響により営業自粛を余儀なくされたことで、受注が大幅に減少いたしました。一方、各種SNSによる情報発信の強化に取り組んだ結果、SNSフォロワー数の合計が15,000人を超えるとともに、各種メディアによる宣伝機会も増加したことで、ハーブガーデンへの入園者数は前年同期比16%増となりました。

この結果、売上高は85,960千円（前年同四半期比24.5%減）、セグメント利益（営業利益）は5,927千円（前年同四半期比44.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ784,548千円減少し3,215,070千円となりました。これは主として、保有物件の売却により販売用不動産が555,268千円減少したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ23,086千円増加し51,405千円となりました。これは主として、無形固定資産が23,216千円増加したこと等によるものです。この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ761,461千円減少し3,266,476千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末と比べ640,673千円増加し1,446,757千円となりました。これは主として、借入金の返済により短期借入金が274,406千円減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金が880,440千円増加したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ848,140千円減少し363,359千円となりました。これは主として、1年以内に返済期限が到来する長期借入金を流動負債へ振り替えたことにより、長期借入金が847,940千円減少したこと等によるものです。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ207,466千円減少し1,810,116千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ553,995千円減少し、1,456,359千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月12日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	819,677	825,983
売掛金	48,900	58,886
販売用不動産	2,615,030	2,059,761
その他のたな卸資産	9,445	11,800
その他	507,459	259,453
貸倒引当金	△895	△815
流動資産合計	3,999,619	3,215,070
固定資産		
有形固定資産	5,735	5,507
無形固定資産	48	23,264
投資その他の資産		
投資その他の資産	120,534	120,633
貸倒引当金	△98,000	△98,000
投資その他の資産合計	22,534	22,633
固定資産合計	28,318	51,405
資産合計	4,027,937	3,266,476
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,217	10,079
短期借入金	274,406	—
1年内返済予定の長期借入金	215,000	1,095,440
未払法人税等	369	6,895
前受金	12,157	13,327
賞与引当金	10,877	7,001
その他	287,054	314,013
流動負債合計	806,083	1,446,757
固定負債		
長期借入金	1,203,889	355,949
その他	7,610	7,410
固定負債合計	1,211,499	363,359
負債合計	2,017,582	1,810,116
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,133,205	1,133,205
資本剰余金	903,204	903,204
利益剰余金	△36,151	△597,771
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	1,997,781	1,436,161
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,139	1,147
その他の包括利益累計額合計	2,139	1,147
新株予約権	10,432	19,019
非支配株主持分	—	32
純資産合計	2,010,354	1,456,359
負債純資産合計	4,027,937	3,266,476

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	322,498	724,897
売上原価	228,623	711,436
売上総利益	93,874	13,461
販売費及び一般管理費	329,389	394,132
営業損失(△)	△235,514	△380,670
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,366	30
受取保険金	667	8
助成金収入	—	2,668
その他	742	663
営業外収益合計	2,775	3,370
営業外費用		
支払利息	13,949	10,308
資金調達費用	17,439	3,253
契約解約損	—	168,215
その他	1,486	1,497
営業外費用合計	32,875	183,274
経常損失(△)	△265,614	△560,574
税金等調整前四半期純損失(△)	△265,614	△560,574
法人税等	2,078	1,503
四半期純損失(△)	△267,693	△562,078
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△457
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267,693	△561,620

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△267,693	△562,078
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	699	△992
その他の包括利益合計	699	△992
四半期包括利益	△266,993	△563,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△266,993	△562,613
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△457

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△265,614	△560,574
減価償却費	2,790	611
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△80
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,596	△3,876
受取利息及び受取配当金	△1,366	△30
支払利息	13,949	10,308
資金調達費用	17,439	3,253
売上債権の増減額(△は増加)	△9,243	△10,023
前渡金の増減額(△は増加)	△256,892	67,176
営業出資金の増減額(△は増加)	11,009	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,064,136	552,913
前受金の増減額(△は減少)	△383	1,169
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	2,335	△6,748
その他の資産の増減額(△は増加)	△26,708	35,662
その他の負債の増減額(△は減少)	17,899	35,218
その他	1,218	8,586
小計	△1,554,106	133,567
利息及び配当金の受取額	1,366	30
利息の支払額	△14,435	△10,451
法人税等の支払額	22,747	143,116
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,544,428	266,262
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,512	△385
無形固定資産の取得による支出	—	△13,444
投資有価証券の売却による収入	88,724	—
定期預金の預入による支出	△275,000	—
定期預金の払戻による収入	90,000	200,000
その他	△2,563	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,351	186,069
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	749,506	215,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△489,406
長期借入れによる収入	286,000	210,000
長期借入金の返済による支出	△41,111	△177,500
リース債務の返済による支出	△187	△386
新株予約権の発行による収入	1,800	—
手数料の支払額	△17,360	△3,253
財務活動によるキャッシュ・フロー	478,647	△245,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	699	△479
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,166,434	206,305
現金及び現金同等物の期首残高	2,080,853	619,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	914,418	825,983

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	計 (注)3
	プリンシパル インベスト メント事業	ソリューション 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	—	208,639	208,639	113,859	—	322,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	15,438	△15,438	—
計	—	208,639	208,639	129,297	△15,438	322,498
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	△55,893	△36,747	△92,640	10,591	△153,464	△235,514

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ハーブガーデンの運営事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△153,464千円には、セグメント間取引消去△15,438千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△138,026千円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	計 (注) 3
	プリンシパル インベスト メント事業	ソリューション 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	447,146	191,790	638,936	85,960	—	724,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	16,410	△16,410	—
計	447,146	191,790	638,936	102,370	△16,410	724,897
セグメント利益又はセグ メント損失 (△)	△234,559	△8,714	△243,274	5,927	△143,324	△380,670

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ハーブガーデンの運営事業及びハーブの生産事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△143,324千円には、セグメント間取引消去△16,410千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△126,914千円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。